

原阿佐緒 あさぎ 歌人。明治二十一年六月一日宮城縣生れ。昭和四十四年一月二十一日没（八八一五九六）。本名淺尾。筆名白百合、阿狐、原あさぎ、原あさ子。縣立勸等女學校中退。明治二十七年上京し、日本女子美術學校入學。四十一年新詩社に入し與謝野晶子の師事。大正二年歌誌「アライラギ」に轉じ、石原純との戀愛事件を起す。十二年の「日光」同人となる。昭和二年純と別れ、歌壇から離脱。

著書「白木樫」（大正五年十一月十七日東京堂書店）、歌集「うす雲」（昭和二年十月十五日不二書房）、「阿佐緒抒情歌集」（昭和四年五月一日日本丸社）等。

文獻、小野勝美著「原阿佐緒の生涯とその恋と歌」（昭和四十九年十一月）、「古川書房」「古川叢書」等。

